

洪水はどうして起きるのか

雨の降り方と想定される状況

大雨や洪水は、地震とは違い気象情報などに注意していれば、ある程度予測ができます。雨の様子や今後の気象情報を確認し、災害に備えて早めの準備をしましょう。

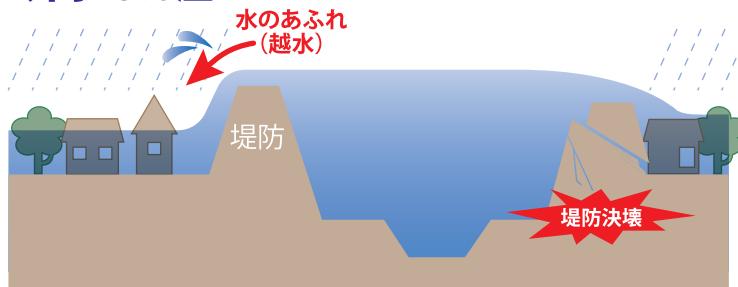
1時間の雨量が



資料：雨の強さと降り方（気象庁）を参考に作成

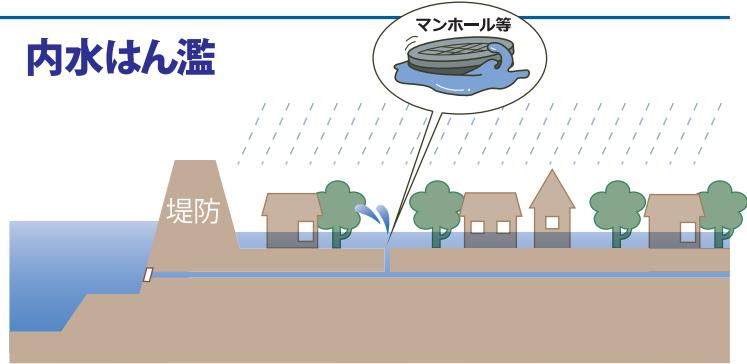
外水はん濫・内水はん濫の起こり方

外水はん濫



- 増水した河川が堤防の高さを越えることによって発生
- 河川の流れにより、堤防がけずられて決壊することによって発生

内水はん濫



- 下水道の排水能力を超える降雨によって発生
- 下水道やマンホール、側溝などから水があふれ出す
- 外水はん濫と比べて、浸水規模は小さいが、いたるところで発生しやすい

河川水位について

大雨により河川の水位が上昇し、はん濫の危険性が高くなると、河川管理者（国・県）などから防災に関する情報が発表されます。

警戒レベル5 災害発生情報	堤防	はん濫発生	庄川 大門	小矢部川 長江	千保川 市場橋	祖父川 樋詰橋	岸渡川 岸渡川 鉄道橋
警戒レベル4 避難勧告		はん濫危険水位 洪水により河川からの越水や堤防決壊のおそれがある水位	7.7m	7.3m	3.5m	5.8m	3.0m
警戒レベル3 避難準備・ 高齢者等避難開始		避難判断水位 避難の目安となる水位	7.4m	6.9m	2.9m	4.9m	2.3m
		はん濫注意水位 洪水に対する水防活動の目安となる水位	5.5m	5.8m	2.5m	3.0m	2.0m
		水防団待機水位 水防活動に入るための準備を行う水位	5.0m	5.0m	2.0m	1.7m	1.5m

国土交通省「川の防災情報」より